にわうるし

柴田学園報
第13号（年2回発行）
題字：吉澤秀香

□発行　学校法人柴田学園　〒036-8503　青森県弘前市上瓦ヶ町25番地　☎0172-32-6151

東北女子大学1年「山の家合宿研修会（5/27）」での座談会。夕食の準備も楽しみながら。

フレッシュマン教育としての合宿研修

東北女子大学
学長 小澤　熹

大学は毎年四月新入生を受け入れますが、新入生は異なる文化環境・校風をもつ高校で学んでおり、行動様式等も違っています。受け入れ大学は高校とは別の教育研究、社会貢献等の使命をもっています。学生サイドに立てば、彼女らが希望する将来像に向けて人間性、知性、行動様式等を整え、専門的資格等を取得できるようにしてやることが重要となります。その場合、私立大学では「建学の精神」が、大学生活すべてを統一していく中心に据えられます。本学の「教育即生活」がそれであり、各種の行事、日々の教育研究活動等々に反映されています。

そこで本学では、入学時の緊張がとけ、連休後の緩み等を引き締めて、有意義な大学生活の基本を楽しく再強化するために、毎年五月下旬から「山の家合宿研修会」を行っています。内容は、「教育即生活」の理念・意義の把握と炊事・清掃等の集団実践活動、津軽の自然理解学習、教員と学生同士の親睦と学びの意義等を深める座談会、教員の講話等が準備されています。全体会で、教員による「学生時代の経験談」や「大学教師への修行体験」等の話をはじめ、健康栄養学科の「入学前教育の調査結果」の報告や児童学科の班別座談会の内容・意義の報告等も行われます。

座談会についてのアンケートでは、「今後の大学生活に役に立つことが一つでも得られましたか」の質問に対して、全員の100％が「はい」の回答でした。理由は「クラスの人の名前と顔を一致させることができ、性格も知ることができたし、多くの人と仲良くなれた」、「他の学生がどのような考えで大学四年間を過ごそうとしているのかが分かり、参考にしようと思った」、「同じ夢を目指す仲間と共に努力しようと感じた」、「これからの頑張り次第で未来は変わると感じた」、「調理してくれた人への感謝、自ら掃除を引き受ける積極性がでた」等々でした。

これらの思いを大切にして、学び続けて欲しいと願っています。

学園TODAY

爽快～青空の下　輝く笑顔～
学園合同最後の第19回体育大会開かれる

時折強い風が吹く中での開催となった5月25日。開会式で大学学長小澤熹先生より「テーマ通りのまさに爽快な天気。体を動かして頑張りましょう」と挨拶があり、競技開始。70m走、障害物競争、玉入れは強風のため悪戦苦闘。続いて綱引き、応援合戦、リレーが行われ、結果は応援合戦一位が女子大4年。総合優勝は短大保育科1年で9年ぶりに短大が優勝しました。

女子大4年 貫禄の綱引き優勝

入学2ヶ月での快挙に大喜びの保育1年

学園TODAY

保育2年 山の家研修 6/2～6/4
「卒業までにまた来たいね！」

桜林でバスを降り、山村（そん）先生（ヴィラのおじさん）の案内で、山の家まで植物を採りながら坂道を登ること30分。到着後はフキでひしゃくを作ったり、笹舟を作ったり、自然の草花あそびを楽しみました。

夕食の焼肉丼はたっぷりの肉・野菜にみんな大興奮！レクの「ビンゴ」「二人羽織」も大盛り上がりで、仲間がぐっと身近に感じられた研修となりました。

爽やかな空気が心地いい！

・女子大 5/27～5/28・6/10～6/11
・短　大 6/2～6/4・7/14～7/16
・栄　専 9/15～9/16

公開講座開催予定　平成28年4月～平成29年3月

東北女子大学 http://www.tojo.ac.jp　（詳しくはホームページでご確認下さい）
▽お問い合わせ　TEL 0172-33-2289　FAX 0172-33-2486

生活を豊かに!簡単なエコバックをつくろう	Flashアニメーション作成入門
4月29日(金)10:00～12:30（6名）	7月23日(土)13:00～16:00（10名）
おさかな食育クッキング ～旬の魚いただきます♪～	染色講座 ～身近な植物で布を染めよう～
①5月28日(土)、②7月23日(土) ③9月24日(土)、④11月19日(土) ⑤1月21日(土)、⑥3月4日(土) 10:30～13:30（各回40名）	10月29日(土)10:00～12:30（10名）
ことわざ栄養 ～健康で豊かな人生のために～	第2回すこやかサミット ～心身の調和は健康の礎なり～ 場所：リンクモア平安閣市民ホール （青森市民ホール）
5月21日(土)10:30～11:30（50名）	7月16日(土)13:30～15:30
星の王子さまの心	第3回すこやかサミット ～心身の調和は健康の礎なり～ 場所：にぎわい交流館AU（あう） （秋田市中通一丁目4番1号）
6月25日(土)10:30～12:00	
三好達治賞と私の詩	
7月30日(土)10:30～12:00	8月20日(土)14:00～16:00
管理栄養士国家試験対策・必勝講座	
11月5日(土)9:30～17:00	

東北女子短期大学 http://www.toutan.ac.jp
▽お問い合わせ　TEL 0172-32-6151　FAX 0172-32-6153

絵本と声の力～言葉の響き合いを味わいましょう～
6月25日(土)13:00～14:00（20名）
すばらしき絵本の世界 ～あの絵本はなぜ売れたのか?を科学する～
6月25日(土)14:15～15:00（20名）
「一目刺し」をしてみませんか
7月9日(土) 9:00～12:00　(10名)
CGでプリント布地をつくってみませんか～チェック柄編～
7月23日(土)1回目10:00～ 2回目13:00～　（各回3名）
「おいしい津軽のおかず」を作りましょう(10)
7月24日(日) 9:30～13:00　(30名)

東北栄養専門学校 http://www.tcomp.ac.jp/eisen
▽お問い合わせ　TEL 0172-32-6152

今でも間に合う「食べて」+「動いて」若さをキープ! ～加齢による衰え『フレイル』を予防～
8月6日(土)9:00～12:00 (30名)

東北コンピュータ専門学校 http://www.tcomp.ac.jp ▽お問い合わせ　TEL 0172-32-6154

パソコン教室　パソコンスキルアップをサポート		あなたは大丈夫!?知って安心LINEの設定
使って便利なExcel関数	5月28日(土)9:30～12:00（20名）	7月30日(土)9:30～11:30（20名）
すぐに使えるExcel小ワザ	7月16日(土)9:30～12:00（20名）	
知って役立つ差し込み印刷～Word + Excel～	9月 3日(土)9:30～12:00（20名）	

学校法人 柴田学園　INFORMATION

■柴田学園本部	〒036-8503 弘前市上瓦ヶ町25番地	☎0172-32-6151	E-mail shibahonbu1923@diamond.broba.cc	理事長　今村吉彦
■東北女子大学	〒036-8530 弘前市清原1丁目1番地16	☎0172-33-2289	E-mail zimu@tojo.ac.jp	学長　小澤　熹
■東北女子短期大学	〒036-8503 弘前市上瓦ヶ町25番地	☎0172-32-6151	E-mail gakumuka@toutan.ac.jp	学長　今村吉彦
■東北栄養専門学校	〒036-8503 弘前市上瓦ヶ町12番地1	☎0172-32-6152	E-mail eisen@tcomp.ac.jp	校長　今村吉彦
■東北コンピュータ専門学校	〒036-8503 弘前市上瓦ヶ町12番地1	☎0172-32-6154	E-mail comp@tcomp.ac.jp	校長　今村吉彦
■柴田女子高等学校	〒036-8154 弘前市豊原1丁目2番地1	☎0172-32-0135	E-mail kanri@shibajo.ed.jp	校長　森下好宣
■柴田幼稚園	〒036-8163 弘前市清原1丁目1番地1	☎0172-32-6518	E-mail shibayo1@jomon.ne.jp	園長　神　恵子

編集後記

短大の新教科「津軽を探る」がこの4月から始まっています。今や弘前・津軽は全国的に有名で、弘前城曳家や津軽三味線の蘊蓄（うんちく）をよその人から聞くことがあり驚きます。岩木山を全方位から眺められる津軽平野のイメージと「つがる」という懐かしさを感じさせる音の響きから「旅をしたい地域」上位ランクもうなずけます。皆さんも友達と津軽の歴史、自然、文化を訪ねて<ぶらタモリ>してみて下さい。異常高温が予想される今年の夏！自分に合った冷やし対策で乗り切りましょう。　学園報編集委員会

新風さわやか 学園各校入学式

暖かい春風が心地よく流れる4月に学園7校の入学式が行われました。

4月6日、学園4校合同入学式が弘前市民会館で行われ、東北女子大学72名、東北女子短期大学171名、東北栄養専門学校24名、東北コンピュータ専門学校20名の新入生合わせて287名が、学生生活の第一歩を踏み出しました。

式では各校の入学生が紹介されたあと、新入生を代表して東北女子大学児童学科の小山内美南さん（弘前中央高校卒）が「学則ならびに諸規定を守り、伝統に輝く本学学生としての本分を全うすることを誓います」と宣誓しました。

次に小澤熹東北女子大学学長が「メリハリのある生活を通して自らの目的に大きく成長されることを期待している」と式辞を述べ、続いて専門学校長を兼ねる今村吉彦東北女子短期大学学長が「人に流されるのではなく自分の頭で考えて行動してほしい。そして、有意義な学生生活を満喫していただきたい」と式辞を述べました。

在学生による校歌合唱で歓迎を受けた新入生は、これから始まる新生活へ胸を膨らませていました。

また、柴田女子高等学校では4月7日に入学式が行われ、102名が保護者とともに出席。

柴田幼稚園では、4月11日に入園式が行われ、3～5歳児あわせて29名が父母に付き添われ元気いっぱいに出席しました。

短大講義棟新築工事は順調 ～秋には夢がかたちに～

上瓦ヶ町に新築する短大講義棟は鉄筋コンクリート造2階建で、全室無線LANを完備。1階にはアクティブラーニングスペース、ロールプレイルーム、調理実習室があり、使いやすさ、動線の良さを重視したコンパクトな配置。2階にはICTを活用し、講義内容の補完に適した机配置のモニタシステムを導入したメディアリテラシールームがあり、学習内容の理解度の向上に効果が期待できます。このほか、最大108名まで収容可能な分割式講義室やピアノ練習室4室を備えるなど、限られたスペースの中にも各科の学びの特徴を生かした校舎となっています。

9月末の完成に向け工事は順調に進んでおり、学生の期待も高まっています。

上段）講義棟完成予想外観
中段）ロールプレイルーム
下段）アクティブラーニングスペース
※画像はイメージ・室名は仮称です。

名誉教授の称号が贈られる

東北女子大学において6月30日、山﨑祥子先生に名誉教授の称号記が贈られました。

先生は昭和37年から本年3月までの54年間、学園の教育研究活動に尽力され、「音楽科教育法、音楽表現」等の教科を通して歌唱の実践的な指導をされるほか合唱団活動にも深く関わり、優秀な人材を初等教育現場に送りました。またドイツ歌曲・日本歌曲を中心とした演奏活動やNHK生涯教育講座等の社会活動にも積極的に貢献されました。

「これからも子どもたちのために歌いたい」と微笑む山﨑先生

どうぞよろしく 新任紹介 A New Introduction

①最終学歴 ②前任 ③所属 ④担当教科

東北女子大学

妹尾（せのお） 良子 准教授
①岡山県立短期大学 ②岡山学院大学 ③健康栄養学科 ④給食経営管理論

船水（ふなみず） 周（ひろし） 准教授
①兵庫教育大学大学院 ②平川金田小学校 ③児童学科 ④国語科教育法 国文学

東北女子短期大学

吉村 小百合 講師
①弘前大学大学院 ②青森県薬剤師会衛生検査センター ③生活科 ④食品学各論

福士 亜友子 助教
①洗足学園音楽大学 ②株式会社河合楽器製作所 ③保育科 ④音楽・表現

東北栄養専門学校

佐藤 愛美 助手
①東北女子短期大学 ②新卒 ③教務・事務係

寮務職員

齊藤 悦子 寮監
①文化女子大学短期大学部 ②株式会社 宝商事 ③清風寮

中谷 順子 寮監
①柴田女子高等学校 ②株式会社 東邦設備工業所 ③清風寮

清藤 奏恵 調理員
①東北女子短期大学 ②新卒 ③秀芝寮

第63回 日本栄養改善学会学術総会が 青森市で開催される

第63回日本栄養改善学会が、平成28年9月7～9日の3日間、東北支部会の担当で、リンクステーションホール青森をメイン会場に開催されます。

食を通して、つなぐ・つながる「人、知恵、技」をテーマに、シンポジウム・研究発表（約650演題）等が行われます。9月7日のシンポジウムでは、東北女子大学教授 加藤秀夫先生（第63回学術総会顧問）が座長として進行し、「時間栄養学の昨日・今日・明日」をテーマに発表する予定になっています。

2016青森県職業体験フェアが 大盛況のうちに終了

青森県専修学校各種学校連合会主催の職業体験フェア「わがる日」が6月15日（ヒロロ）・22日（ワ・ラッセ）・24日（八戸市東体育館）の3日間行われ、東北栄養・コンピュータ専門学校を含め、24校が参加しました。

このフェアは、中高生等に「職業体験」をしてもらう企画で、栄専校では、「思春期の貧血予防」をテーマに、体組成測定やクイズ、ポスターを媒体に、人に伝える仕事の一つとして食育を体験しました。

コンピュータ専門学校では「SE・プログラマーの仕事」と題して、ブロックの様に簡単に組み立てられるゲームプログラムやスマホアプリの作成などIT業界に携わる仕事を体験しました。来場者は合計で1700人を超え大盛況でした。

賑わった弘前会場

学園人事

■退職（28年3月31日）・定年

短大 教授 松宮 ゆり
高校 教諭 高谷 智之
大学 事務長 一戸 均
大学 事務職 奈良 詠子
栄専 事務職 福田明美知
幼稚園事務職 神山 圭子
・任期満了等
大学 教授 山﨑 祥子
大学 教授 鳴海 安雄
高校 教諭 野村 祐貴
栄専 助手 高橋 恵
短大 事務職 三上 真衣
清風寮 寮監 山田かつゑ
清風寮寮務職 佐々木美樹

■昇格（28年4月1日）

栗林 孝昌 高校事務長事務取扱

■昇任

崎野三太郎 大学教授
長尾 明義 大学准教授
笹森 雅子 短大教授
佐藤 睦子 短大准教授
澤田 千晴 短大助教

■任用替え（教員から職員）

鳴海由香里 幼稚園教諭
松橋 香織 幼稚園教諭
千葉 慎也 栄専助手

■異動（管理職）

髙木 康之 大学事務長

■異動

鳴海由香里 大学事務職員
松橋 香織 大学事務職員
栗林 孝昌 高校事務職員
千葉 慎也 短大事務職員
島 かおり 清風寮職員

■再雇用

高谷 智之 高校教諭
奈良 詠子 大学事務職員
福田明美知 栄専事務職員

平成27年度 柴田学園決算報告

学校法人柴田学園の平成27年度決算は、5月30日開催の理事会において承認されました。

事業活動収支計算書

平成27年 4月 1日から平成28年3月31日迄

（単位：千円）

		科目	決算
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	1,042,934
		手数料	9,866
		寄付金	1,615
		補助金	323,753
		付随事業収入	2,019
		雑収入	116,003
		教育活動収入計	1,496,188
	事業活動支出の部	科目	決算
		人件費	1,272,522
		教育研究経費	386,999
		（うち減価償却費）	（164,006）
		管理経費	98,153
		（うち減価償却費）	（19,180）
		徴収不能額等	189
		教育活動支出計	1,757,864
教育活動収支差額			△261,676
教育活動外収支		科目	決算
	事業活動収入の部	受取利息・配当金	564
		その他の教育活動外収入	0
		教育活動外収入計	564
	事業活動支出の部	借入金等利息	8,309
		その他の教育活動外支出	0
		教育活動外支出計	8,309
教育活動外収支差額			△7,745
経常収支差額			△269,421
特別収支		科目	決算
	事業活動収入の部	資産売却差額	38,923
		その他の特別収入	0
		特別収入計	38,923
	事業活動支出の部	資産処分差額	1,502
		その他の特別支出	0
		特別支出計	1,502
特別収支差額			37,421
基本金組入前当年度収支差額			△232,000
基本金組入額合計			△242,935
当年度収支差額			△474,934
前年度繰越収支差額			△3,153,198
翌年度繰越収支差額			△3,628,132

事業活動収入計	1,535,676
事業活動支出計	1,767,675

貸借対照表

平成28年 3月31日

（単位：千円）

科目	金額	科目	金額
固定資産	5,106,943	固定負債	1,350,062
土地	982,793	長期借入金	390,742
建物・構築物	2,517,577	退職給与引当金	959,320
機器備品	221,870	流動負債	263,332
図書	288,563	短期借入金	47,324
特定資産	898,570	前受金	187,115
その他の固定資産	197,570	その他の流動負債	28,893
流動資産	350,315	基本金	7,471,996
現金預金	322,149	繰越収支差額	△3,628,132
その他の流動資産	28,166	純資産	3,843,864
合計	5,457,259	合計	5,457,259

学園ニュース

短大ACアワー「書道ガールズ」

東北女子大学

日本善行会より表彰

5月14日、「平成28年度一般社団法人日本善行会」の春季善行表彰において、今春児童学科を卒業した石川裕貴乃さんと中谷佑さん、児童学科4年生の佐々木菜那さんと中島愛佳さんの4名が、青少年善行表彰を受けました。

これは、警察ボランティア「Pict弘前」に所属し、小学校へ出向いての万引き防止活動や、交通安全・薬物犯罪防止の呼びかけなど、これまでの3年間におよぶ地道な活躍が高く評価されたものです。

6月13日には、日本善行会弘前支部主催で伝達・祝賀会が開催されました。学長や関わりのあった教職員に見守られる中、石川さんが受賞者を代表して、「今後も児童生徒の健全な育成に寄与したい」と抱負を述べました。

表彰状を授与される4人

平成27年度卒業生の就職好調

今春卒業生の進路決定率は、家政学科が100％、児童学科が96％、両学科あわせて97・5％となっています。

職種は多い順に教職（幼稚園含む）、栄養士、一般企業、保育士、官公庁となっており、広い職域に進出しています。また嬉しい話題として、今年も常陸宮邸に1名が採用され、本学卒業の先輩侍女2名とともに、この春から元気に頑張っています。

すでに4年生は、3月に開催された先輩の「就職活動報告会」のアドバイスを活かして就職活動を始めており、希望の職種に就こうとする高い意識がみられます。平成28年度の教員採用試験では、一次試験免除の大学推薦特別枠に新たに川崎市から中学校1名（家庭科）・小学校1名が加わり、全体で26名にまで増員されたことが教員志望の学生の大きな励みになっています。

本学では就職支援として、職種別就職担当者やクラス主任、受験対策委員会が連携をとりながら一丸となってすすめています。このことが、毎年発表される進路決定率の好結果を生み出す要因となっています。

早まる就職日程に早めの準備を

東北女子短期大学

生活科1年が「食材の切り方」の基本を学ぶ

今年度初の試みとして、生活科では学習サポートの時間に「食材の切り方」の講座を4回にわたって実施することになりました。

日常生活で包丁を持つ機会が少なくなり、多くの学生が入学後の包丁技術に対して不安を抱えているためです。

初回の5月は切るときの姿勢、包丁の持ち方、食材の押さえ方など一人ひとりをチェックしながら、個別指導を行いました。学生からは「アドバイスを参考にして切ってみると以前より上手く切れた」「基本が分かって嬉しかった」「家でも練習してみたい」などの声が聞かれ、これからの学びに役立つと好評でした。

なるほど…こうするといいネ

Topics

短大ACアワー 今年も多彩な取り組みで盛況 ～みんな面白そう、迷っちゃう～

Happy Winter Garden 2016

学生と教員がアクティブに企画するACアワー。今年も2月16日にカフェテリアで行われ、「体で感じよう！食と文化」に9つのテーマから迫りました。

当日の書道作品「夢」中央上写真

おにぎり総選挙、東短麺、深層心理、すぐり、津軽弁かるた、アニメと絵本、書道ガールズ、ノルディックウォーキング、少女すごろく

どんな歌が出てくるかな、楽しみ…

「日本の子どもの歌と遊びの変遷」を考える

6月18日（土）の午後、青森明の星短期大学で行われた「全国大学音楽教育学会・東北地区青森大会」主催の特別講演に、保育科の学生、教員が参加し、学外研修をしました。講師は作曲家の早川史郎先生で、わらべうたや唱歌・童謡、戦後の新しい子どもの歌、テレビの歌がどのように生まれてきたかを、映像を見たり、歌ったり踊ったり、みんなが一緒に遊びながら考えました。

一般公開で会場に集まった学生、保育園・幼稚園の先生方、養成校教員は、フロアで繰り広げられるパフォーマンスを通して、「歌は教えるものではなく感ずるもの」という先生のお話を実感していました。

専門学校

東北栄養専門学校
栄専への社会人入学を考えている人に朗報！

28年度から本校の栄養士課程が厚生労働省「専門実践教育訓練給付制度」の支給対象講座となり、社会人がキャリアアップを目的に入学し修了した場合、費用の一部が国から支給されることになりました。本校の場合支給額は2年間で学費が61万円、資格を取得して就職すると30万円、最大で91万円となっています。

この制度を受けて4月に入学した大澤美奈子さんは、「授業料が半額になり、私にとって栄養士資格取得のための後押しとなりました。病院の管理栄養士をめざして、無事に資格取得ができるよう勉学に励みます」と抱負を語っていました。（詳細は厚生労働省のHPをどうぞ）

夢が現実になる日も近い大澤さん

東北コンピュータ専門学校
学外演習旅行で最新テクノロジーを吸収

6月9日に千葉幕張メッセで開催された国内最大級のインターネットテクノロジー総合イベントを見学してきました。会場は、最新のネットワーク技術やサーバー、セキュリティに関するイベントが多く開催されており、生徒たちは興味津々でした。

2日目はネットワーク企業Ciscoへの訪問と、東芝未来科学館の見学をしました。Ciscoではデモンストレーションとして他校の生徒と、会議室を別にしてリアルタイムのweb会議を体験しました。

夜には関東在住の卒業生18名と食事会を兼ねた懇談会を開き、先輩から「就職する後輩へ伝えたいこと」と題して社会人になる心構えをプレゼンしてもらいました。生徒たちは就職後の生活相談に乗ってもらうなど、熱心に話を聞いていました。

さすが先輩 いいアドバイス！

ファッション甲子園2016 最終審査出場決定

第16回全国高等学校ファッションデザイン選手権大会に3年の工藤桃夏さん・小山内沙亜良さんの作品が入選しました。8月21日に弘前市民会館で行われる最終審査に臨みます。

作品名「モダンな花魁」

柴田幼稚園

一つ、大きくなったよ！

今年度最初の誕生会が4月27日ホールで行われ、全園児、父母の方が見守る中、誕生児が入場。みんなの前で誕生カードと手作りのキーホルダーをもらい、インタビューも受けました。

先生達からのプレゼントは劇「ぐりとぐら」。なんと年長の誕生児3人が飛び入り参加し、動物になりきって名演技！みんなからたくさん拍手をもらい大満足でした。

お母さんも練習頑張ります

柴田幼稚園では毎年、父母の活動が盛んです。一学期はお泊り会に運行するねぷたの囃子を協力してくれることになりました。

7月16日の本番に向けて6月から週一回の練習が始まっています。第1回は「津軽笛の会」の方々を迎えて講習会が行われました。太鼓・笛・じゃんがら担当のお母さん達約20名が熱心に練習をしていました。お泊り会、晴れるといいね！

ぐりとぐらのカステラおいしいねぇ

息を合わせてドンコドン‼

柴田女子高等学校

2016 バスケットボール部 県内を制し中国総体へ出場

6月6日に行われた県高校総合体育大会バスケットボール決勝に於いて、柴田高校が2年連続優勝の栄光に輝きました。

【準決勝】
柴田女子 79 - 56 聖　愛
【決勝】
柴田女子 60 - 54 三沢商

決勝戦では、中盤にリバウンドやルーズボールが取れず不利な展開が続き、三沢商業高校に一時2点差まで詰め寄られましたが、徐々に持ち前の「守りからリズムをつくる」堅い守りで逃げ切り、接戦を制しました。

試合後、司令塔の西村葉月主将は「決勝では、なかなか自分たちのペースをつくれず苦労したが、勝ててほっとしている」と、喜びの表情でした。

チームは、7月31日から広島市で開催される中国総体に向けて、新たな闘志を燃やしています。

写真提供：陸奥新報社
第4クオーターでシュートをする佐藤七海選手

日本に幼稚園ができて 140 年。長い間、幼児教育の中心を担ってきた幼稚園の文化が新制度の実施により変わっていくのを惜しむ声も多い。古き良き時代、優しい先生、夢中で遊んだ友達。柴田幼稚園で過ごしたあの子たちに「思い出と今」を聞いた。

特集　学園アーカイブ（3）

柴田幼稚園創立 63 周年

幼稚園は子どもたちの楽園だった！

弘前ねぷた絵師・三浦呑龍（どんりゅう）
同じ絵を半年も描いてる子でした

三浦啓二さん（5回生）

ねぷた絵に目覚めたのは幼稚園時代かな。その頃から絵を描くのが大好きで、船や汽車など乗り物を飽きもせず半年も描いていました。今それが大型ねぷたを描く集中力になっているのかな？

在府町の園舎は朝陽小学校に隣接していて、先生方は大谷頼先生、戸澤幸先生の記憶があります。発表会で浦島太郎や桃太郎の劇の主役を演じたり、短大の卒業式に幼稚園代表として出席したり、なぜか結構目立ったことをしてました。

平成22年に弘前市職員を退職してからはねぷた絵に専念。これからも今まで500台以上制作してきたこの仕事を継続して、弘前ねぷたの隆盛に関わっていきたい。

伝統を引き継ぐ、いいねぷた絵師が柴田幼稚園から出てほしいなぁ。

（津軽錦絵祭作家協会会長）

学園に育てられて 今の私がある

新井貴愛さん（35回生）

柴田幼稚園、柴田高校、東北女子短期大学保育科へと進み、現在は地元で保育士をしています。

幼稚園の頃は内気で、大人の男性が苦手だったので、卒園式で当時の猪狩園長先生から卒園証書を受け取りたくないと、担任の神由利佳先生を困らせたのを覚えています。お泊り会に現われた魔女の恐怖もありますが、花火やキャンプファイヤーの綺麗な炎に子どもながらに感動したのが印象に残っています。

短大時代は授業や行事に積極的に参加し、こんな楽しい勉強はない、と初めて勉強を楽しいと感じた日々でした。卒業後、若いうちにさまざまな保育体験をしようと東京で働き、3年前にUターン。

これからも子どもの幸せを考えて保育していきたいと思います。

（堀越こども園勤務）

女子サッカー 未来の澤穂希をめざして

木村未来さん（53回生）

兄がサッカー教室に通っていた影響で小学4年から「シュライン LFC」に所属し、練習をはじめました。弘前五中では女子の部活がなかったので男子の中に女たった一人。ひたすら練習して中学校の時に「フットサル全国大会U15」でキャプテンとして出場し準優勝しました。それが認められて今年4月、仙台の名門校「聖和学園高校」に特待生として入学できました。朝5時起きで朝練、帰りは夜9時過ぎの厳しい生活。幼稚園の先生も「あのエクボの可愛い未来ちゃんがねぇ…。明るくて友だち思いだったからなでしこにぴったり！」と喜んでくれたことを祖母から聞きました。早く地元のニュースにも登場できるよう頑張ります。

（聖和学園高校1年）

現在身長182センチ。おかげ様で大きく育ちました。わが家は私・娘・息子あわせて3人が「柴幼っ子」。この記事のために先日お互いのアルバムを見て幼い自分に大笑い、盛り上がりました。

私は在府町時代に入園。男の子達はよくボゴって遊んでいましたねぇ。当時みんな秘密基地作りにハマっていて、毎日大型積み木の取り合いがスゴかった。他の組にとられた時は悔しくて壊しに行ったり、ジャマしたり。後に、そのヤガくったライバルと中体連のバスケの試合でまたボールを取り合うことになり、その因縁にびっくり。昔の子どもは熱かった！

現在は東北女子大学の学生課に所属、学生が社会に出る最後の学校生活を充実して過ごせるよう支援しています。

（東北女子大学勤務）

友達と よくボゴって遊んだ毎日

奈良拓哉さん（20回生）

エッセー

ひととき

今こそ大切なＪＲＣ精神
～「青森県高総文ＪＲＣ部門」開催にあたって～

柴田女子高等学校

教諭　中村友是（ともゆき）

第37回青森県高等学校総合文化祭青少年赤十字部門が10月22日（土）に本校を会場として行われます。メインは日頃の活動の成果を「体験発表」「壁新聞コンテスト」「救急法コンクール」として発表するもので、全国で唯一青森県だけがこの形で実施しています。

ほかに施設訪問をする時に持参できるような作品作りを学ぶ「体験コーナー」や日本赤十字社青森県支部の「資料展示コーナー」も設置される予定です。

青少年赤十字（Junior Red Cross 以下JRC）は実践目標として、①命と健康を大切にする「健康・安全」、②人間として、社会のため人のために尽くす責任を自覚し実行する「奉仕」、③広く世界の青少年を知り、仲良く助け合う精神を養う「国際理解・親善」の3つを掲げ、態度目標である「気づき 考え 実行する」を念頭に置きながら活動しています。

本校JRC部員は、リーダーシップ・トレーニング・センターというJRCを凝縮したプログラムを修了して、今では青森県のみならず全国の三大大会といわれる「国際交流集会」「全国高総文」「スタディー・センター」に青森県代表として選出され、全国の舞台で活躍するまでに成長しました。

私は柴田女子高等学校に赴任して10年目になりますが、赴任当時の片岡通夫校長から「JRC部を盛り上げて欲しい」と顧問を任されました。

運動部の顧問しか経験のない私は躊躇したものの「やるからには3年で結果を出す！」と自分を奮い立たせ、すべてのJRC行事に参加し勉強しました。その甲斐あってかようやく私も全国の指導スタッフとして必要とされるようになりました。

そんな努力が認められ、今年の青森県高総文JRC部門は本校の担当となりました。おそらく本校での開催は最初で最後のような気がします。

残念ながら私たちは平成21年度に上記3種の発表で優秀賞を受賞しましたが、その後、入賞はするものの高総文では特筆すべき結果を残していません。そのため生徒たちは今回こそは結果を残そうと、互いに切磋琢磨して今準備を進めています。

私も大会事務局長としての責任が重くのしかかっていますが、事務局員の一戸剛史先生や地区の先生方と協力して、皆さんの記憶に残るすばらしい文化祭にしたいと思っています。

生徒の活躍を是非ご覧下さい！

◇同窓会だより

若い世代の総会参加に期待
～セカンドライフいきいきと！著書出版相次ぐ～

夏のリオ五輪を記念に、あちこちからクラス会の予定が聞こえてきています。今年の総会の期日は6月20日現在で、短大・専門学校と柴田高校同窓会が8月20日（土）が決定しています。その他はホームページ等でご確認下さい。

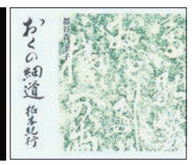
さて、仕事や趣味の集大成として最近著書を出版された三人の方を紹介します。

「おくの細道　拓本紀行」
都谷森孝子著（旧姓山崎）
昭和35年度被服科卒

「眞知子流おいしさ伝授帖」
「眞知子流おせち」
菅原眞知子著（旧姓阿部）
昭和43年度生活科卒

「かんたんクッキングレシピ集」
福士るみ子著
昭和48年度生活科卒

「文京学院大学女子高等学校」家庭科教諭の経験を料理本に



ご主人と２人３脚で拓本の旅をした思い出の紀行文

先輩からのメッセージ

◎東北女子大学 児童学科 平成26年卒

木村早紀

大学卒業と同時に小学校の先生になって、早3年目を迎えました。現場では大学での学びが活かされる場面が多く、大変ありがたいと思っています。

今年、文渓堂から発行された「月刊道徳と特別活動1月号」に、「指導観を明確にした道徳授業の取組―動作化を通して―」というタイトルで、私の授業実践の様子が紹介されました。

◎東北女子短期大学 生活科 平成3年卒

築舘寛子（旧姓築舘）

卒業後、委託業社に11年勤務し、その実務経験を経て管理栄養士資格を取得。今の介護老人保健施設に勤めて13年目になります。

現在は施設での業務以外に、地域での嚥下食の食事形態統一にも取り組んでいます。ほかに実習生受け入れの際は、給食管理業務の指導も担当しており、入所者とのコミュニケーションの取り方や、多職種との関わり方についても体験してもらっています。

介護保健施設において、管理栄養士は加算の要件になっています。やりがいのあるこの職業を目指して、みなさん頑張って下さい。

（介護老人保健施設つがる）

担当のNHK青森「あっぷるワイド」料理コーナーレシピ